

株主のみなさまへ

第90期第2四半期 株主通信

平成27年4月1日～平成27年9月30日

かおり、
あじわう、
みらいへ。

高砂香料工業株式会社
証券コード：4914

Column

バラの話

スズランやジャスミンと共に「三大花香」に数えられているバラ。昔では薬用としても用いられ、胃の消化薬などに使われていました。今でも、バラの実はお茶や砂糖漬けなど、ビタミンCの供給源として重宝されています。

株主のみなさまへ

To Our Shareholders



株主・投資家のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

■ 当期の事業環境と業績について

平成28年3月期第2四半期（連結累計期間）における世界経済は、一部地域での地政学リスクの高まり、米国の金融政策正常化に向けた動き、一部新興国の景気減速など、依然として先行きが不透明な状況となっております。

わが国経済は、政府の景気刺激策や日銀の金融政策を背景に、輸出産業を中心に業績が改善しており、景気は緩やかな回復基調が続いております。

香料業界においては、中国や東南アジア他の海外市場での成長が引き続き期待できるものの、国内外ともに成熟市場での事業展開においては、競合他社との競争環境が一段と厳しくなっております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、721億円（前年同四半期比8.8%増）、営業利益は45億円（前年同四半期比67.1%増）、経常利益は46億円（前年同四半期比44.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は40億円（前年同四半期比102.4%増）となりました。

なお、中間配当金につきましては、長期安定配当の方針継続し、前期同様1株当たり20円とさせていただきます（本配当は平成27年10月1日を効力発生日とする株式会社併合（普通株式5株を1株に併合）後の金額となります）。

■ 経営方針

当社グループは、創業以来「技術立脚の精神に則り社会に貢献する」を企業理念として、グローバル香料市場でトップを競う企業を目指しております。

経営基本方針として「地球環境に配慮し、地域社会を大切にしたい、世界の人々から共感を得られる企業を目指す。」「信頼される商品を生産し続けることにより、グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す。」を掲げ、事業基盤の再強化や人材開発、EHS「Environment（環境）・Health（健康・衛生）・Safety（安全）」活動の推進などに積極的に取り組んでまいります。

■ 2020年を見据えて

当社グループは創業100周年を迎える2020年に世界トップクラスの香料会社となることを長期ビジョンとした、『TAKASAGO GLOBAL PLAN』を推進しております。

来る2020年に向け、2015年度からの新たな3年間で「飛躍的な成長を実現するための基礎を再構築する、課題解決の3年間」と位置付け、新中期経営計画『TAKASAGO GLOBAL PLAN（GP-3）』（2015-2017年度）を始動させております。グループ基本方針の確実な遂行を通じ、近い将来においてグローバル市場での地位を確立し、高い収益力と、「お客様と共に高砂ブランドを築いていく」ことにより、決意新たにグローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指してまいります。

平成27年12月

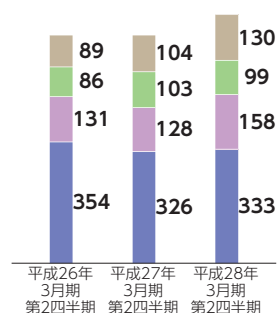
代表取締役社長

梶村 聡

地域別概況 Regional Overview

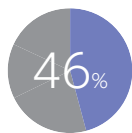
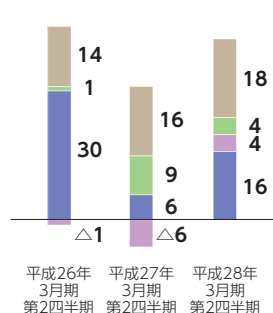
地域別売上高

単位：億円



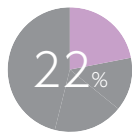
地域別営業利益

単位：億円



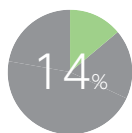
日本

アロマイングリディエーツ部門を除き、堅調に推移いたしました。前期フレーバー部門は冷夏、工場火災等の影響により売上が低調でしたが、今期は一転戻り基調となりました。



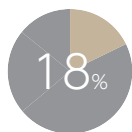
米州

為替要因による増収効果もありましたが、現地通貨においてもアメリカ子会社の業績回復を背景に堅調に推移いたしました。



欧州

フレーバー部門は、タバコや菓子向け香料が好調だったこともあり堅調に推移いたしました。フレグランス部門は前期好調だったファインフレグランス販売の反動もあり、減収となりました。



アジア

フレーバー部門は、中国における飲料向け香料が順調に推移いたしました。フレグランス部門では、前期移管したシンガポール工場も堅調に稼働し、今期は売上が順調に推移いたしました。

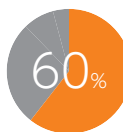
事業別概況 Review of Operations

フレーバー事業



売上高432億円

前年同期比8.1%増↑

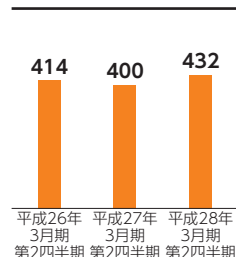


事業内容

飲料やデザート、菓子、乳製品、調理食品などに、優れた香りと風味を付与するフレーバーを提供し、さらに果汁やコーヒー、お茶といった食品原料も提供しています。

売上高

単位：億円



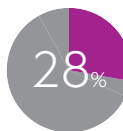
国内では、前期の消費増税駆け込み需要の反動もあり、今期は比較的堅調に推移いたしました。海外では、欧州のタバコや製菓向け、ならびにアジアの製菓・飲料向けフレーバー販売が堅調に推移いたしました。

フレグランス事業



売上高199億円

前年同期比10.6%増↑

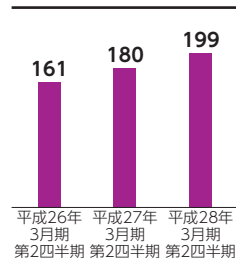


事業内容

香水や化粧品、シャンプー、洗剤、芳香剤、入浴剤といった商品に使用される香りを、残香性や拡散性、安定性にも優れたかたちでクリエーションし、提供しています。

売上高

単位：億円



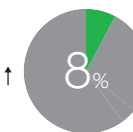
海外では、米州において大手ハウスホールド顧客向けを中心に比較的堅調に推移いたしました。一方、欧州ではファインフレグランスが低調に推移したことから、減収となりました。

アロマイングリディエーツ事業



売上高57億円

前年同期比14.7%増↑

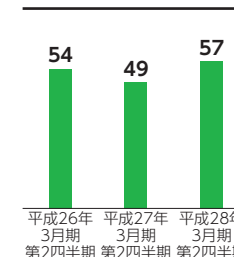


事業内容

光学活性で革新的かつユニークな香りの素材を開発し、高品質のフレーバー、フレグランスのクリエーションに用いています。

売上高

単位：億円



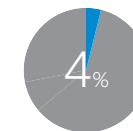
欧州子会社の伸長と円安に振れた為替要因を背景にして、好調に推移いたしました。

ファインケミカル事業



売上高25億円

前年同期比2.2%減↓

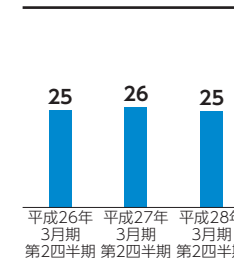


事業内容

不斉合成技術による医薬品中間体、独創的な触媒開発、フォトレジストモノマー等の機能性材料を提供しています。

売上高

単位：億円



これまで主力の医薬品中間体の特許切れによる減収要因を新規医薬品中間体が補い、売上は前年水準を確保しました。

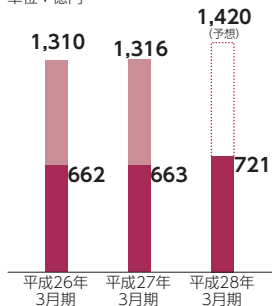
連結決算ハイライト

Consolidated Financial Highlights

■第2四半期 ■通期

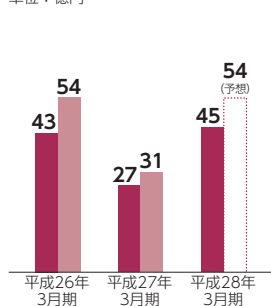
売上高

単位：億円



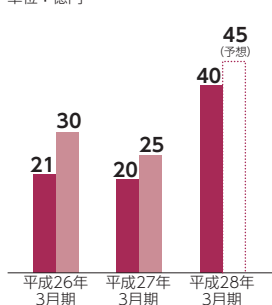
営業利益

単位：億円



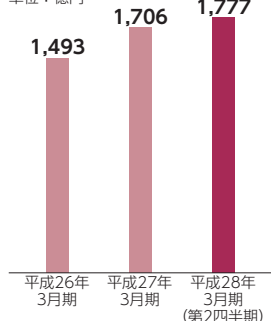
親会社株主に帰属する当期純利益

単位：億円



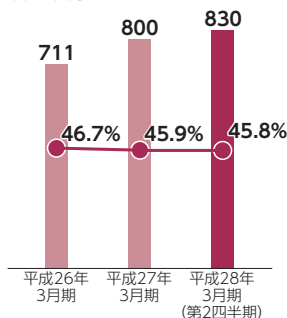
総資産

単位：億円



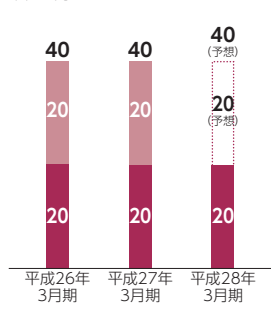
純資産／自己資本比率

単位：億円



1株当たり配当金

単位：円



(注) 配当金額は平成27年10月1日実施の株式併合後の水準を基に算出

トピックス

Topics

TOPICS 1 三原工場 竣工式を終え操業開始

1年間の建設期間を経て、三原工場（広島県三原市）が完成いたしました。10月21日に竣工式を終え、11月よりフレーバー製品の製造がスタートしております。

新工場は西日本地域における初めての生産拠点となり、生産の多極化を図ると同時に、最新設備による生産性の向上を目指してまいります。
(敷地面積：約 50,000㎡、延床面積：約 20,000㎡)



TOPICS 2 平塚工場にて合同消防訓練を実施

「危険物安全週間」に合わせ、危険物施設への延焼を想定した災害対応訓練が、2015年6月に当社平塚工場にて行われました。平塚危険物安全協会主催の消防合同消火訓練は、消防署と当社従業員等、約200名の参加で実施され、はじめに当社工場自衛消防隊が初期消火にあたり、その後化学消防車やはしご車など7台が一斉放水し、実践さながらの訓練となりました。



TAKASAGO COLLECTION®

当社では長年にわたり、香りの歴史と文化を伝える資料や美術品を収集・保存してきました。「高砂コレクション®」は、創業当時の資料や昭和天皇に献上した香水、古代エジプト、ギリシャ、ローマ時代の香油壺、19、20世紀の香水瓶、中国の香炉、日本の香道具、香合、香木、絵画など約1000点に及んでおり、その一部を本社ギャラリーで公開しています。

草花文香水スプレー瓶

ガレ工房

フランス 20世紀初期 H26.4cm

クリーム地に朱色を重ねた被せガラスの香水瓶。日本画の草花を描いたジャポニズムにあふれたアールヌーボーの作品です。



連結財務サマリー

■ 経営成績 4月1日～9月30日

単位：億円

科目	平成28年 3月期 第2四半期	平成27年 3月期 第2四半期	増 減
売上高	721	663	58
売上原価	485	451	34
売上総利益	236	211	24
販売管理費	190	184	6
営業利益	45	27	18
経常利益	46	32	14
親会社株主に帰属する第2四半期純利益	40	20	20

■ 財政状態

単位：億円

科目	平成28年 3月期末 第2四半期末	平成27年 3月期末	増 減
流動資産	907	886	21
固定資産	869	820	49
流動負債	548	564	△ 15
固定負債	398	341	57
純資産	830	800	29
(うち株主資本)	(680)	(643)	37
総資産	1,777	1,706	71

会社概要

会 社 名	高砂香料工業株式会社 (TAKASAGO INTERNATIONAL CORPORATION)
本 社	〒144-8721 東京都大田区蒲田 5 丁目 37 番 1 号 ニッセイアロマスクエア 17F
T E L	03-5744-0511
国内事業所	大阪支店、名古屋支店、福岡支店、 静岡出張所、徳島連絡所、平塚研究所、 平塚工場、磐田工場、鹿島工場、三原工場
海外事業所	世界28の国と地域に事業拠点がございます
創 業	1920 年 (大正9年) 2月9日
資 本 金	92億円

取締役及び監査役

代表取締役社長	梶 村 聡 (注)	1. 取締役野依良治氏は社外取締役であります。
取締役	野 依 良 治	2. 監査役荒井英夫、川端茂樹、中江康男の各氏は社外監査役であります。
取締役	中 西 春 生	
取締役	三 田 雅 幸	
取締役	笠 松 弘 典	
取締役	松 尾 孝 司	
取締役	藤 原 久 也	
取締役	アルフレド・エー・アスンシオン	
取締役	山 形 達 哉	
取締役	染 川 健 一	
常勤監査役	荒 井 英 夫	
常勤監査役	川 端 茂 樹	
常勤監査役	中 江 康 男	

執行役員

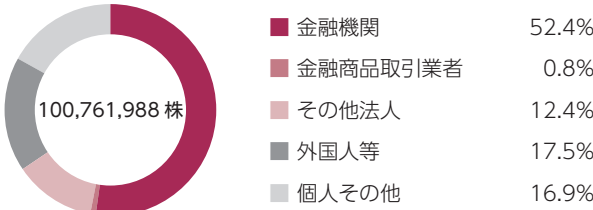
社長執行役員	梶 村 聡
副社長執行役員	中 西 春 生
常務執行役員	三 田 雅 幸
常務執行役員	笠 松 弘 典
常務執行役員	アルフレド・エー・アスンシオン
常務執行役員	松 尾 孝 司
常務執行役員	藤 原 久 也
常務執行役員	山 形 達 哉
常務執行役員	染 川 健 一
執行役員	近 藤 仁
執行役員	リュック・マルフェ
執行役員	山 宮 明
執行役員	佐 用 昇
執行役員	谷 中 史 弘
執行役員	水 野 直 樹

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000 株
発行済株式の総数	100,761,988 株
※10月1日の株式併合に伴い発行可能株式総数は60,000,000株に、発行済株式の総数は20,152,397株に、それぞれ変更しております。	
株 主 数	5,670 名

株式の分布状況

所有者別構成比



(注) 個人その他には、自己株式としての保有分 (1.6%) が含まれております。

大株主

株 主 名	所有株式数 (千株)	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	12,438	12.5%
日本生命保険相互会社	7,344	7.4%
クレディ・スイス・セキュリティーズ (ヨーロッパ) リミテッド ピービー オムコパス クライアント アカUNT	5,044	5.1%
株式会社三菱東京 UFJ 銀行	4,735	4.8%
共栄火災海上保険株式会社	3,754	3.8%
中江産業株式会社	3,603	3.6%
株式会社みずほ銀行	3,023	3.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,666	2.7%
株式会社紀陽銀行	2,359	2.4%
高砂香料従業員持株会	2,121	2.1%

(注) 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数(1,575千株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	同
(同 連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所第1部 (化学)
会社コード	4914
単 元 株 式 数	100株
公 告 の 方 法	電子公告により行う
公 告 掲 載 URL	http://www.takasago.com/ja/ir/e_announce.html ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式併合について

当社は平成27年10月1日をもって普通株式5株を1株とする株式併合及び、単元株式数を1,000株から100株とする変更を行いました (平成27年6月25日開催定時株主総会決議)。株主の皆様には新株式数を記載した「株式併合手続き完了のお知らせ」を10月22日に発送させていただいております。

なお、株式併合の結果1株未満の端数株式が生じた株主の皆様には、これを一括処分し、その処分代金を端数株式数に応じてお支払い申し上げます。

IR 情報

詳細な財務情報をご希望の方は当社ホームページ「IR 情報」をご利用ください。 URL <http://www.takasago.com/ja/ir>

高砂香料グループの「環境・衛生・安全」への取り組み



当社グループは、持続的な社会の実現 (= サステナビリティ) に向けて、環境保全にグローバルに取り組んでいます。詳細については、当社ホームページ「(サステナビリティ)」をご参照ください。

高砂香料工業株式会社
『社会・環境報告書 2015』

URL <http://www.takasago.com/ja/sustainability/index.html>

● 見通しに関する注意事項

本冊子には、業績見通し等の将来に関する記述が含まれておりますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



この冊子は環境保全のため、植物油インキと FSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。